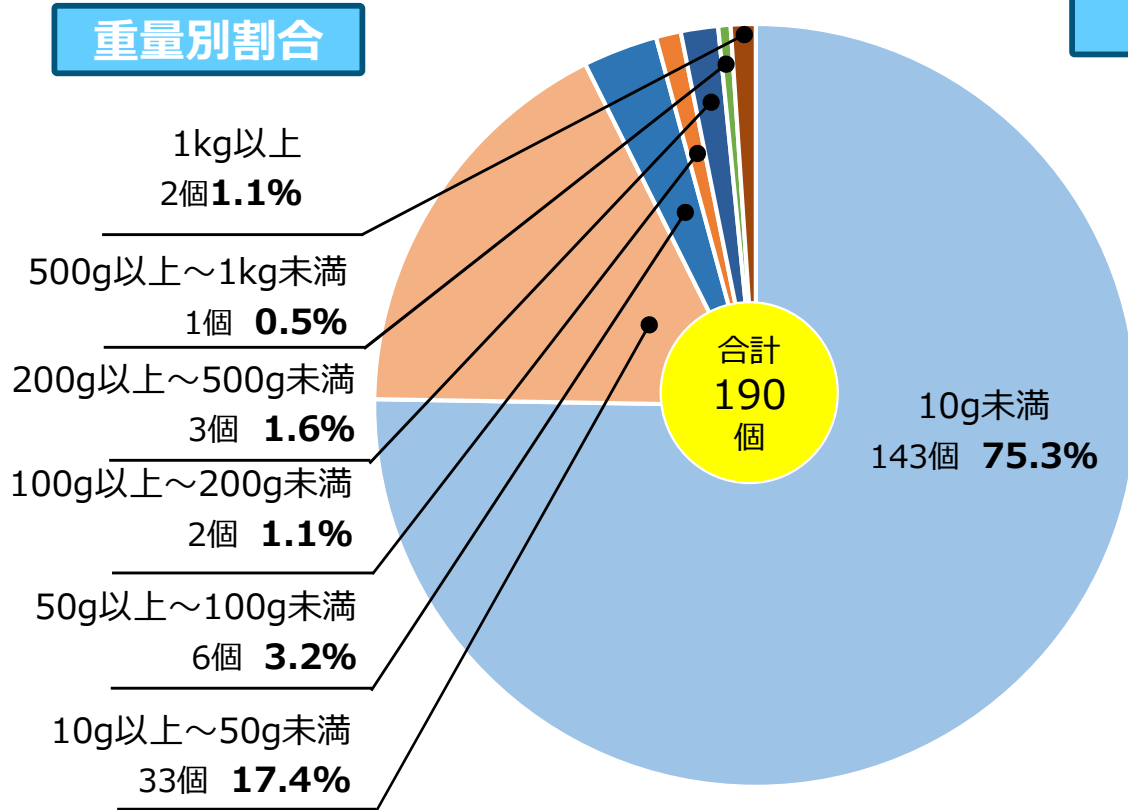


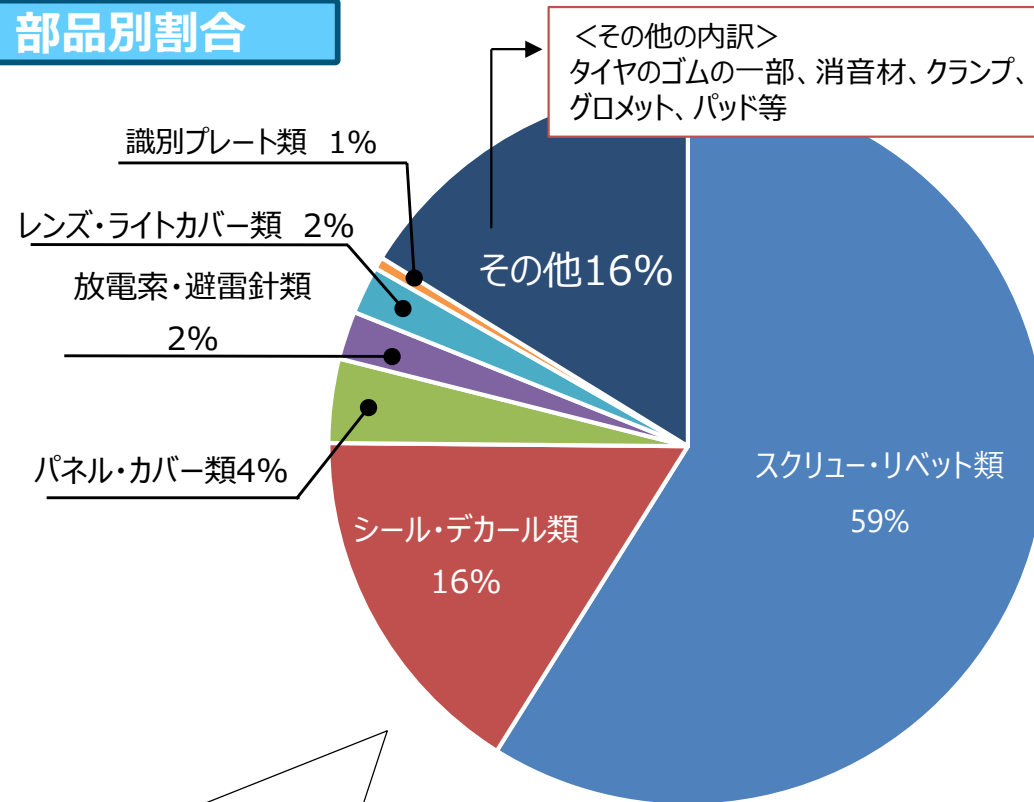
2024年6～7月における部品欠落の重量別・部品別割合

- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2024年6月～2024年7月に報告された欠落部品の総計は190個であり、そのほとんどは100g未満、約8割が10g未満である。
- また、欠落部品の多数を占める10g未満の部品についても、各航空会社において、落下物防止対策基準に従って、欠落事例を分析し必要な再発防止策が進められている。

重量別割合



部品別割合



部品欠落の例



リベット(留め具)



シール



スタティクディス
チャージャー(放電索)

- 部品欠落報告の約6割はスクリー、リベット等の留め具であり、重さは1グラム～100グラム程度のもものがほとんど
- シール、デカール類の材質はアルミニウム、プラスチック等であり、重さは1グラム～30グラム程度
- パネル類の材質は複合材等、カバー類はプラスチック等であり、重さは1グラム～50グラム程度
- 放電索、避雷針類の材質はアルミニウム、複合材等であり、重さは1グラム～20グラム程度
- レンズ、ライトカバー類の材質はガラス、プラスチックであり、重さは5グラム～300グラム程度
- 識別プレート類の材質はスチール等であり、重さは3グラム程度